

特集

今日は、ちょっとサイクリング人



サイクリングの聖地として世界中から訪れる人の絶えない瀬戸内しまなみ海道。自転車で颯爽と走り抜ける人たちの姿は今や風景の一部になりました。今月の特集はサイクリング。普段は自転車に乗る機会がありませんという皆さんも、気軽に出かけてみませんか。

取材協力：(一社)尾道観光協会



橋の上を颯爽と走ったりと、サイクリングって楽しそうですね。

サイクリング初心者
だけど、私は初心者なので、挑戦するには勇気がなくて…。

心配しなくても大丈夫！しまなみ海道は、サイクリングの聖地と言われているだけあって、初心者から上級者まで楽しめるコース設定ができます。そして、サポートも充実していて、安心なんです。

サイクリング上級者

便利なサイクリングの助っ人たち

道具が無くても、レンタサイクルで借りれば大丈夫

自分の自転車が無い人でも、レンタサイクルで自転車やヘルメットなどを借りることができます。体力に自信のない人には、電動自転車の貸し出しも。

貸し出しや返却は、しまなみ海道沿道のレンタサイクルターミナルで行っています。

取材協力：しまなみジャパン (☎0848-22-4073)
レンタサイクルステーション尾道ベース (☎0848-21-5120)



船を使って遠くの島へも簡単に

尾道港から因島や生口島などへ向かう船の定期便には、自転車も乗せることができます。少し離れた島まで船で向って、そこからサイクリングを楽しむこともできます。

▼(株)瀬戸内クルージングの運行する「サイクルシップ ラズリ」は、自転車との乗船を目的として建造されました。



もしもの時は、しまなみ島走レスキューへ

走行中に自転車に異常が発生し、自分での修理が困難な場合は、便利な「島走レスキュー」をご利用ください。

自転車店などで、持ち込み修理を行う「レスキューポイント」や、自転車と人を一緒に運ぶことのできる「レスキュータクシー」などのサービスがあります。※各サービスは有料です。

▼大三島でサイクルタクシーなどを行っている(株)わか。



QRコード
▲尾道市内「島走レスキュー」
▲愛媛県「サイクルレスキュー」

道中の休憩にはサイクルオアシスを

サイクリング中に立ち寄り休憩ができるスポットで、しまなみ海道沿線に約171カ所設置されています。スポーツ自転車対応のスタンドが完備されており、トイレの利用ができるほか、空気入れなど工具の貸し出しもしています。

